



どのような未来を目指すための事業か

令和元年東日本台風と同規模の豪雨による河川氾濫の水害リスクを軽減するため

堤防を嵩上げて流せる水の量を増やしました

地元の声

・令和元年東日本台風により八瀬川から越水、溢水が生じたので対策を講じてほしい。（地元住民）

事業前

- ◆ 令和元年東日本台風等より、周辺の家屋において、浸水被害が発生しました。

浸水被害の状況



事業前の状況

事業後

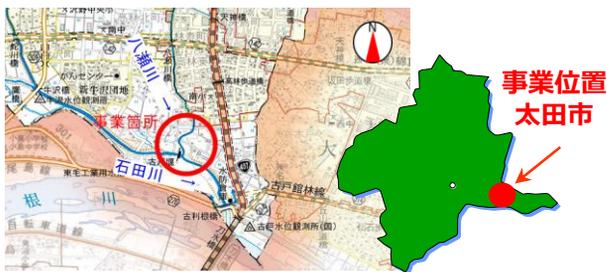
- ◆ 堤防が高くなり下流へ安全に流せる水の量が増え、河川の氾濫による被害のリスクが軽減されました。



事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：太田市古戸町ほか
- 事業内容：右岸 堤防嵩上げ 延長 240m
左岸 築堤 延長 490m
- 事業期間：令和2年度～令和4年度



事業の進捗状況（令和4年度完了）

今、何をしているか

令和4年度に、堤防工事が完了しました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了

